



## NEWS No. 3

平成17年9月7日発行第19巻 第3号(通巻68号)

### CONTENTS

- H.C.R. 2005 開催近づく! /1
- H.C.R. 2005 出展社  
ワークショッププログラム /3
- H.C.R. 2005 出展社  
セミナープログラム /4
- 国際・国内情勢報告  
アメリカのヘルスケア市場の動向③ /5

- 福祉の現場を訪ねて  
在宅介護支援センターの果たす役割は /6
- トピックス  
国交省、  
ユニバーサルデザイン政策大綱を公表 /8
- 地方六団体、  
三位一体改革の改革案を公表! /8
- H.C.R. 2005 会場までのご案内 /8

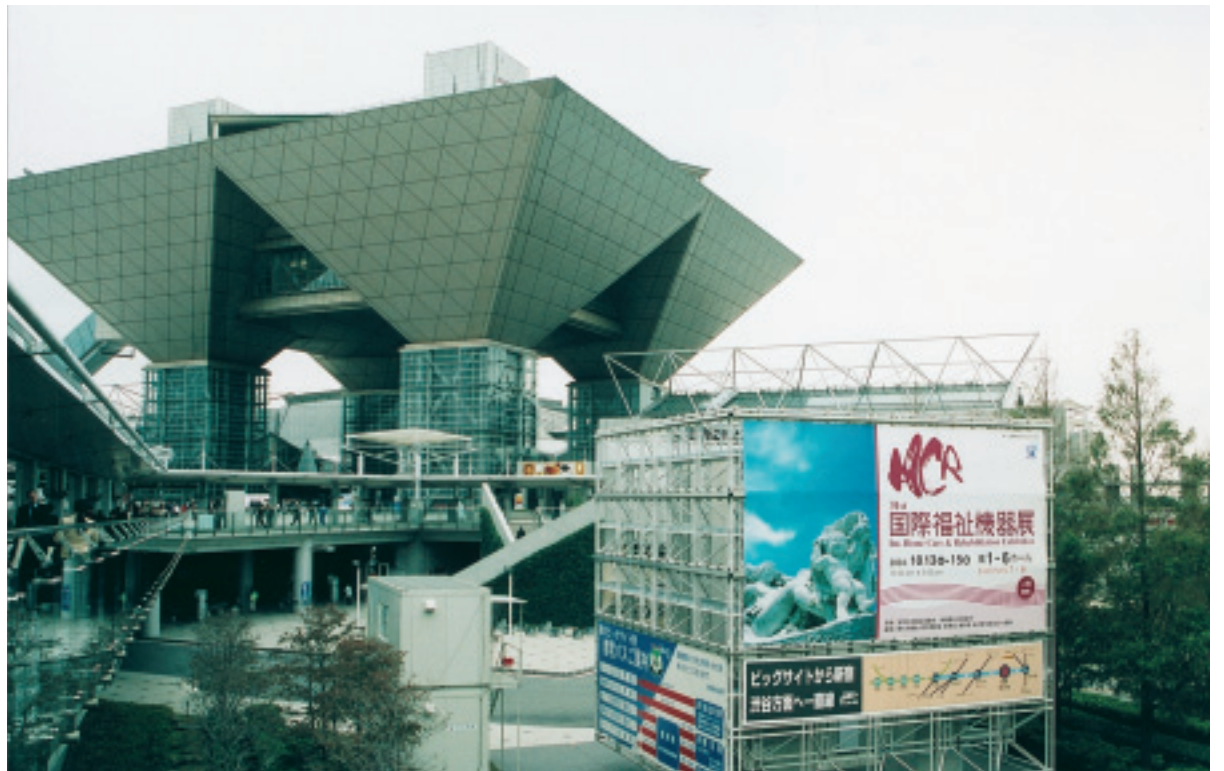
編集・発行:財団法人 保健福祉広報協会 Publisher: Health and Welfare Information Association  
住所:〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル TEL.03-3580-3052 FAX.03-5512-9798 定価1部 200円(消費税・送料込)

<http://www.hcr.or.jp>

## H.C.R. 2005 開催近づく!

第32回国際福祉機器展H.C.R. 2005は、いよいよ9月27日に開催します。629社の出展社が集い、過去最大の展示規模となったH.C.R. 2005では、福祉機器の総合展示をはじめ、子ども用福祉機器の集中展示や相談コーナーを設けた「子どもの広場」、介護保険制度の改正でクローズアップされる新予防サービスを踏えての、国際シンポジウム「高齢者リハビリテーションの方向」、特別講習「高齢者の食を考える」などの多彩な企画も展開いたします。

皆様もぜひ、H.C.R. 2005へお越しください。



### H.C.R. 2005国際シンポジウム 「高齢者リハビリテーションの方向」

～介護と予防リハビリテーション～

6月22日、介護保険法が改正され、介護予防・要介護度改善のため新たな介護予防サービスが創設されることになりました。これを機に高齢者の自立支援を担う「高齢者リハビリテーション」についてあらためて考える必要があります。

H.C.R. 2005国際シンポジウムでは、ヨーロッパから高齢者リハビリテーションの専門家を招き、各国での高齢者リハビリテーションの提供、サービス提供基盤の整備、人員の育成などについて現状と課題



H.C.R. 2004 国際シンポジウム

を学ぶとともに、わが国の今後の方向と可能性を考えていきます。

- ①日時 2005年9月28日(水) 13:00～15:30
- ②会場 東京ビッグサイト国際会議場
- ③参加数 800名(予定:福祉・介護及び医療・リハビリ関係者、一般)
- ④参加 要事前申込みは「H.C.R. 2005シンポジウム」係まで  
TEL 03-3597-1127 FAX 03-3597-1097  
E-mail hcr2005@intergroup.co.jp

⑤参加費 2,000円

⑥講演内容

- ・高齢者医療、介護保険制度における高齢者リハビリテーションの位置づけと現状
- ・高齢者リハビリテーション先進国の現状と課題
- ・日本の高齢者リハビリテーションの方向と可能性

⑦シンポジスト

- Dr. Luc P. de Witte (iRv, institute for rehabilitation research: オランダ)
- Dr. med. Martin Runge ( Medical director of Aerpah-Clinics Esslingen and Ilshofen: ドイツ)
- Mr. Gunnar Gamborg ( President for The Danish Association of Occupational Therapists: デンマーク)

### HCRホームページ 福祉機器情報を 9月7日一斉更新 (<http://www.hcr.or.jp>)

本会のインターネットホームページでは、最新の福祉機器の情報を提供しています。平成16年度は、最新福祉機器2,500点(カタログと同内容)の情報や関連情報を発信し、年間341万件のページビューと24,800件以上の資料請求メールが寄せられました。

H.C.R. 2005の開催に先立ち、最新福祉機器情報を9月7日に一斉更新します。内容はH.C.R. 2005カタログ集の掲載製品を反映いたしますので、ぜひ、ご覧ください。

また、国際福祉機器展H.C.R. 2005に関する情報提供もおこなっております。開催要項、会場案内、出展企業紹介、イベント紹介、交通案内のほか、事前の入場登録の受付もできます。さらに9月27日の開催に向け、国際シンポジウムの案内など常に最新の情報を提供してまいります。どうぞご利用ください。

## H.C.R. 2005 「子どもの広場」

障害のある子どもの発育段階において、福祉機器の利用は子どもの可能性を大きく広げるものです。H.C.R.では年々、お子様とご一緒に来場される家族づれも増えております。また、それに伴い子ども向けの機器の展示もようやく増えて参りました。しかし製品ゾーン別展示のため、広い会場内に機器が点在していました。

そこで今回のH.C.R. 2005から、会場内に特設会場を設け、親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器を総合的に展示いたします。あわせて、福祉機器の利用や療育などの相談コーナーを設け、子育て支援のための情報提供や相談をおこないます。

①日程 2005年9月27日（火）～29日（木）

②場所 東京ビッグサイト東4～5ホール  
「特設会場」

③参加 自由

④参加費 無料

⑤内容

ア. 子ども用の福祉機器の展示

車いす、バギー、カーシート、座位保持装置、日常生活用品、コミュニケーション機器、レクリエーション機器、等

イ. 障害のある子どもに関する相談

福祉機器に関する相談、療育相談、教育相談

ウ. ひとやすみコーナー（休憩）

## 福祉機器・リハビリ・住宅改修相談コーナー

H.C.R. 2005の会場内に、昨年より設置した「福祉機器の利用」と「リハビリの相談」に加え、あらたに「住宅改修相談」のコーナーを設けることといたしました。

医師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士やリフォーム、建築の専門家といった方々が来場者の相談に無料で応じます。「身体状況や住宅環境にあった福祉機器は？」「リハビリの効果的な実施方法は？」など気軽にご相談ください。

①日時 2005年9月27日（火）～29日（木）

②場所 東京ビッグサイト東ホール  
H.C.R.2005会場内

③参加 自由

④参加費 無料

⑤内容

- ・福祉機器の利用相談—東1ホール
- ・リハビリテーションの相談—東5ホール
- ・住宅改修の相談—東4ホール



H.C.R. 2004 リハビリ相談コーナー

## 特別セミナー 「H.C.R. 2005 福祉機器 選び方・使い方」

福祉機器の利用者やその家族、社会福祉施設職員、ケアマネジャー等の介護専門職、福祉サービス従事者を対象に、福祉機器を使用した自立生活の支援、介護における福祉機器の利用について、よりわかり易く専門家が解説します。

福祉機器の適切な選び方、使い方の基本を学びます。その副読本として「H.C.R. 2005 福祉機器 選び方・使い方」を改訂版し発行します。

①内容と日程 表1参照

②場所 東京ビッグサイトレセプションホール

③参加 自由（会場300席～400席）

④参加費 無料

⑤資料 セミナーの副読本「H.C.R. 2005 福祉機器 選び方・使い方」は会場にて100円で販売します。



H.C.R. 2004 特別セミナー

表1 内容と日程

	時間	テーマ	講師名
27日(火)	13:00～14:00	ベッド 「ベッドの選び方・利用のための基礎知識」	市川 洵 (いちかわ きよし) 氏 (福祉技術研究所(株)代表取締役)
	15:00～16:00	福祉車輛 「福祉車輛を選び、使い、自由に移動するための基礎知識」	廣瀬 秀行 (ひろせ ひでゆき) 氏 (国立身体障害者リハビリテーションセンター 研究所高齢障害者福祉機器研究室長) 熊倉 良雄 (くまくら よしお) 氏 (国立身体障害者リハビリテーションセンター 厚生労働技官)
28日(水)	11:00～12:00	入浴機器 「入浴機器の選び方・利用のための基礎知識」	加島 守 (かしま まもる) 氏 (高齢者生活福祉研究所所長)
	13:00～14:00	トイレ・排泄 「これでわかる『トイレ・排泄用品』の選び方・使い方の基礎知識」	牧野 美奈子 (まきの みなこ) 氏 (コンチネンズジャパン(株)教育ビジネス係長)
	15:00～16:00	住宅改修 「住宅改修方法の基礎知識」	橋本 美芽 (はしもと みめ) 氏 (首都大学東京健康福祉学部准教授)
29日(木)	11:00～12:00	コミュニケーション機器 「コミュニケーション機器の選び方」	中邑 賢龍 (なかむら けんりゅう) 氏 (東京大学先端科学技術研究センター特任教授)
	13:00～14:00	車いす 「あなたに合った車いすの選び方・利用のための基礎知識」	吉川 和徳 (よしかわ かずのり) 氏 (ふつうのくらし研究所所長)
	15:00～16:00	自助具 「自助具の選び方・利用のための基礎知識」	小嶋 寿一 (こじま としかず) 氏 (グループヒューマンクラフト代表)

## 特別講習 「高齢者の食を考える」

高齢者や病弱者のより良い健康を考えるうえで「食事」は重要なテーマです。また、高齢者のケアにおいて「食事」は重要な課題です。食は生命の維持だけでなく、楽しみや豊かさをもたらします。

H.C.R. 2005では、特別講習「高齢者の食を考える」と題し、「おいしく、簡単につくれ、美しい食事」をテーマに高齢者の食事に役立つ工夫やポイントを紹介いたします。また、併せて、糖尿病や高血圧の方に向けた注意点もご紹介いたします。

①日時 2005年9月27日（火）11:00～12:00

②場所 東京ビッグサイトレセプションホール

③参加 自由（会場300～400席）

④参加費 無料

⑤講師等 調理師 杉浦健治氏（(株)ロイヤルパークホテル和食料理部長）  
栄養士 大西康子氏（東京都栄養士会）  
司会 後藤美代子氏（元NHKアナウンサー）

## 出展社ワークショップ／セミナー

出展社・団体による製品の説明や福祉機器に関するワークショップやセミナーを開催いたします。福祉機器の選定のポイント、フィッティング、新製品の発表など数多くのテーマが予定されています。

①日時 2005年9月27日（火）～29日（木）

②場所 東京ビッグサイト東ホール  
H.C.R. 2005会場内



H.C.R. 2004 出展社セミナー

特別企画の詳細や最新情報は本会のWebサイト (<http://www.hcr.or.jp>) をご覧ください。